

---

## 留学だより No.4

---

みなさん、こんにちは。楠田です。

こちらでは先日 Thanksgiving Day という行事がありました。これは入植者が冬を乗り切るのを助けてくれた先住民の方に感謝するために行われたのが起源です。一般的には、日本のお正月のように親戚みんなが集まって行われる家族のための行事のようです。学校も3日間お休みになり、ホストファミリーと伝統的な食事であるターキーやマッシュポテトなどを楽しみ、リラックスして過ごしました。



さて、今号では私の学校の部活動を紹介します。

私の学校では、日本での部活動にあたる活動は主に授業、クラブ、スポーツの3つの形態で行われています。

1つ目の授業では、オーケストラや吹奏楽、合唱、美術など芸術の活動を選択科目として行うことができます。これらは必修科目ではないので、興味のない人は全く習わないようです。私は心理学と体育を選択しているのですが、これらには参加していません。

2つ目は1年を通して行われるクラブ活動です。クラブにはファッション、ゲーム、心理学、アジアンカルチャー、スパニッシュなどがあります。活動の頻度は週に1回程度で毎回参加する必要もなく、ゆったりとした雰囲気です。私はタイガータウンクラブ（学校のマスコットがトラなので、それに由来しています。）に所属していて、学校内での人種や性、貧富による格差や差別、偏見を減らすにはどうしたらよいか、話し合っています。私は11月の初めにクラブのキャンプに参加したことをきっかけにクラブに入りました。みんな思慮深くとてもやさしいので、いい友達がたくさん増えた上に、普段は話さないようなセンシティブなテーマについて議論することでアメリカの文化やアメリカ社会全体の考え方などを垣間見ることができて、とても楽しいです。

3つ目はスポーツです。スポーツはそれぞれ3か月ずつの秋、冬、春のシーズンに分かれています。それぞれのスポーツにシーズンがあり、学校外のクラブチームに参加しない限り、一年を通して同じスポーツをすることはできません。私は今、バスケットボールのジュニアバーシティチームに参加しています。陸上以外のスポーツにはトライアウトという

入部テストがあり、それによってバーシティ（学校代表、主に高校3年生）、ジュニアバーシティ（高校1、2年生）、フレッシュマン（中学3年生）に分類されます。フレッシュマンチームの基準に到達できなければ入れませんが、バスケットボールは参加希望者が少なかったため全員合格になりました。練習は、月曜日から金曜日は4時から6時まで、土曜日は朝2時間（週によって異なる）あり、毎回参加することが求められます。クラブ活動よりも緊張感のある雰囲気で行われています。日本の部活動とは試合の回数と家庭の負担が異なります。こちらでは試合が週に2回あり、日本に比べてとても多いです。また、3か月部活動をするのに250ドル払う必要があったり、家族がボランティアとして試合の手伝いをしなければならなかったりと、負担が大きいと感じました。さらに、公共交通機関が発達しておらず、学校はほとんどの生徒にとって徒歩圏内ではないので、練習の前後は家族が車で送り迎えをする必要があります。私のホストファミリーは、すべての学校の活動に積極的に参加してくださり、私を助けてくださるホストファミリーなのでとても感謝しています。



今月はタイガータウンクラブとバスケットボールチームに参加したことで友達が増え、より楽しく過ごせるようになりました。勉強やホストファミリーとの生活にもすっかり慣れ最初の頃に比べて刺激が減ってきましたが、貴重な留学の時間を無駄にしないよう1日1日を大切に文武両道で頑張っていきます。

楠田